

## 日本語ボックス「今月の話題」 2017年5月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由に加工し使用してください。

### 初級・中級レベル (本文 441 字)

#### 「浅田真央選手」

フィギュアスケート選手の浅田真央さんが、4月10日、ブログで引退を発表しました。このニュースは、日本だけでなく、海外のテレビや新聞でも話題になりました。

浅田さんは、5歳からフィギュアスケートを始め、2010年と2014年の2回、オリンピックに出場しました。世界選手権では、3度優勝しました。しかし、2014年のソチオリンピックの後、1年間スケートを休みました。その後、2018年の平昌オリンピックまで、フィギュアスケートを続けることを目標にしていたのですが、2016年の全日本選手権は12位でした。浅田さんは、「最近では、結果を出すことができず、悩むことが多くなりました」と、ブログに引退の理由を書きました。フィギュアスケートは、10代の頃が最もうまく滑れると言われていますが、浅田さんは、26歳での引退でした。

浅田さんは、4月12日、記者の前で、「やり残したことはない。新しい目標を見つけ前に進んでいきたい」と話しました。

長い間活躍してきた浅田さんが引退してしまうことは残念ですが、今後も、浅田さんを応援したいと思います。

(参考：朝日新聞 DIGITAL、産経ニュース、真央ブログ 2017年)

選手  
フィギュアスケート  
ブログ 引退  
発表 話題  
オリンピック  
出場 優勝 目標  
結果 悩む  
  
記者 やり残す  
  
活躍 今後  
応援

#### 《 設問 》

Q 1. 浅田さんは、いつ、引退を発表しましたか。

Q 2. 浅田さんは、どんな活躍をしましたか。

Q 3. 浅田さんは、どうして引退を決めましたか。

《 調べましょう 》

名詞 : 選手 <sup>せんしゅ</sup> フィギュアスケート ブログ <sup>わだい</sup> 話題 オリンピック <sup>もくひょう</sup> 目標

結果 <sup>けっか</sup> 記者 <sup>きしゃ</sup> 今後 <sup>こんご</sup>

名詞/動詞 III : 引退 <sup>いんたい</sup> (する) 発表 <sup>はっぴょう</sup> (する) 出場 <sup>しゅつじょう</sup> (する) 優勝 <sup>ゆうしょう</sup> (する)

活躍 <sup>かつやく</sup> (する) 応援 <sup>おうえん</sup> (する)

動詞 : 悩む <sup>なや</sup> I やり残す <sup>のこ</sup> I

[固有名詞] 浅田真央 <sup>あさだまお</sup> 世界選手権 <sup>せかいせんしゅけん</sup> ソチ <sup>ピョンチャン</sup> 平昌 <sup>ぜんにほんせんしゅけん</sup> 全日本選手権

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで ( ) に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 選手 目標 記者 出場 今後 悩む ブログ 】

- (1) サッカーの試合に ( ) します。
- (2) 仕事がうまくいなくて、( ) います。
- (3) 今年の ( ) は、5キロやせることです。
- (4) ( ) で、自分が作った料理を紹介しています。
- (5) 将来は、新聞 ( ) になりたいです。

《 話しましょう 》

- あなたは、今まで、どんなスポーツをしたことがありますか。
- あなたは、どんなフィギュアスケート選手を知っていますか。
- あなたは、フィギュアスケートをやってみたいですか。  
それは、どうしてですか。



## 中級・上級レベル (本文 593 字)

### 「50年後の人口」

国立社会保障・人口問題研究所は、日本の人口が、2053年に1億人を割り、2065年には、8,808万人になると公表しました。2015年の1億2,709万人より3割の減少です。

人口の推計は、5年に1度改定しています。今回の推計は、2015年のデータをもとに、1人の女性が生涯に産む子供の数を表す合計特殊出生率を1.44として、計算しています。5年前は、1.35としていましたから、5年前の推計より人口減少のペースは緩やかになる見込みとなりました。これは、30～40代の女性の出生率が増えているためです。しかし、政府が掲げる目標出生率の1.8にはほど遠く、人口減少の流れそのものは変わりません。

日本の総人口に占める65歳以上の高齢者の割合は、2015年の26.6%から50年後には38.4%に上昇し、15歳から64歳の現役世代の割合は、60.8%から51.4%にまで減少すると予想されています。日本では、年金や医療、介護などの社会保障制度は、現役世代の保険料や税負担で高齢者世代を支える仕組みです。2015年は、現役世代2.3人で高齢者1人を支える「騎馬戦型」の社会でしたが、50年後には1.3人に1人の「肩車型」になるとみられています。かつて経験したことのない超高齢社会に対応していくため、社会保障制度をはじめ、これまでの少子化対策だけでなく、女性や高齢者の働き方改革や、外国人労働者の受け入れなど、早急な対策が必要でしょう。今回の人口の推計を有効に役立て、今後の政策に生かしていかなければなりません。

(参考：読売新聞、日本経済新聞 2017年)

割る  
推計 データ  
生涯 出生率  
ペース  
緩やか 見込み  
ほど遠い そのもの  
上昇 現役世代  
年金 介護  
社会保障 仕組み  
騎馬戦 肩車  
少子化  
改革 早急

### 《 設問 》

- Q 1. 2065年の人口の推計は、何人ですか。
- Q 2. 前回の推計に比べて、今回はどう変わりましたか。
- Q 3. 高齢者1人を支える現役世代の人数は、どう変わりますか。



## 《 調べましょう 》

名詞 : データ しょうがい 生涯 しゅつしょうりつ 出生率 みこ ペース 見込み げんえき そのもの 現役世代 せいだい

ねんきん 年金 しゃかいほしょう 社会保障 しく 仕組み きばせん 騎馬戦 かたぐるま 肩車 しょうしか 少子化

名詞/動詞 III : 推計 (する) すいけい 上昇 (する) じょうしょう 介護 (する) かいご 改革 (する) かいかく

動詞 : 割る I わ

な形容詞 : 緩やか (な) ゆる 早急 (な) そうきゅう

い形容詞 : ほど遠い とお

[固有名詞] こくりつしゃかいほしょう 国立社会保障・じんこうもんだいけんきゅうじょ 人口問題研究所

## 《 話しましょう 》

1) あなたの国の人口は、何人ですか。

人口は増えていますか、減っていますか。

2) 人口減少に対して、どのような政策が必要だと思いますか。

3) あなたの国では、高齢者の割合はどのくらいですか。

社会保障制度は充実していますか。

